

徳島県立図書館サービス向上目標（第3期）

～県立図書館サービスの新たな展開～

平成28年3月

徳島県立図書館は、これまで2回にわたり「徳島県立図書館サービス向上目標」を策定し、設定した目標の達成に向け業務を進めてまいりました。

この度、これまでの活動を踏まえた上で、今後5年間における県立図書館が目指すべき目標を設定した「新たな計画」を策定しました。この計画に基づき、県立図書館が社会の変化に的確に対応しながら、県民ニーズに応えられるよう「図書館サービス」を提供してまいりたいと考えています。

1. 運営方針

徳島県における図書館ネットワークの中核として、広域的な視点でその専門性を活かしながら、県民のニーズや課題に的確に対応し、県全体としての図書館サービスの向上を図ります。

2. 行動指針

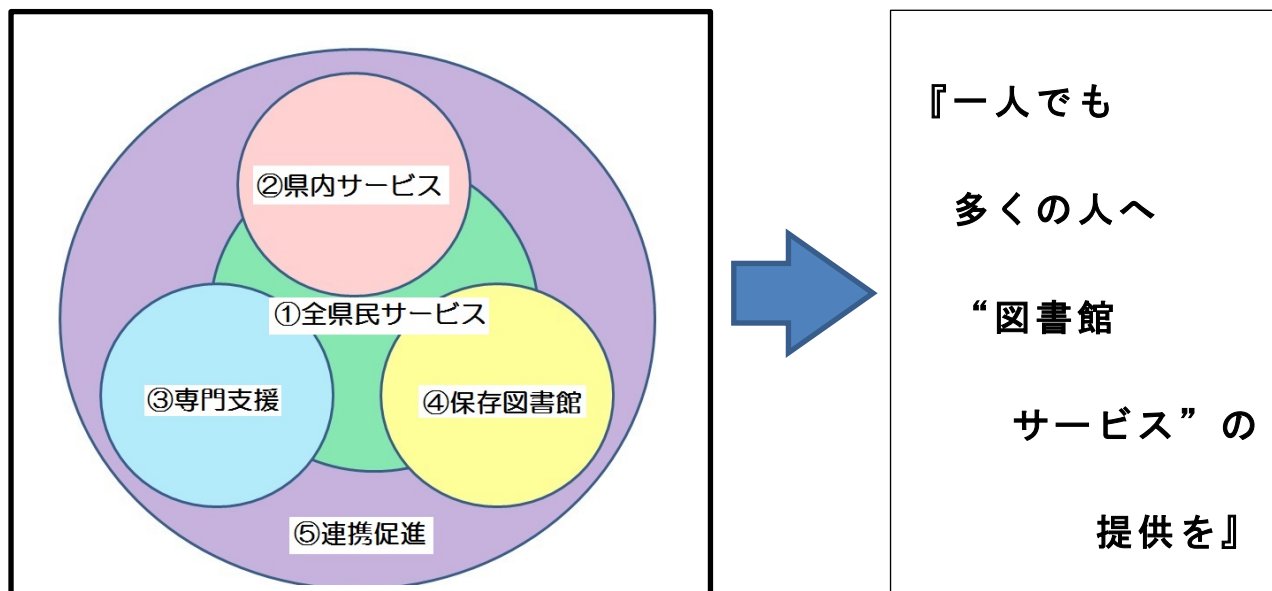
『一人でも多くの人へ “図書館サービス” の提供を』

3. 基本目標

(1) 5つの目標

- ① 全県民へのサービス展開
- ② 県内図書館サービスの向上
- ③ 専門情報支援サービスの提供
- ④ 県内資料・情報の保存図書館
- ⑤ 様々な機関との連携促進

(2) 展開イメージ



(3) 個別事項

① 全県民へのサービス展開

県立図書館は、県民が必要とする資料・情報が提供できる図書館として、仕事探しなどの課題解決への支援や子どもを取り巻く読書環境の充実、図書館利用に障壁を感じる多様な人々が共生する社会の実現に向けた環境整備を進めます。

a ライフステージに沿った資料収集とサービス提供

仕事・子育て・健康など、県民の暮らしの中で関心の高いテーマに関する資料を積極的に収集するとともに、県民が抱える課題解決に役立つ展示やコーナーの設置など、県民のライフステージに沿ったサービスを提供します。

b 子どもの読書活動の推進

幅広い児童書の収集や求める資料に出会える場の構築、豊富な保存資料と県内図書館のネットワークを活用したサービスの展開などにより、子どもたちに幅広い読書の機会が提供できる体制づくりを進めます。また、子どもの読書を支援する立場にある保護者を含めた大人を対象とした読み聞かせや調べ学習に役立つ資料や情報も提供します。

c 図書館利用に障壁を感じる人を一人でも少なくする取組み

障がいがある人や高齢者など、何らかの理由により図書館を利用しにくいと感じる人に対する理解を職員が深めるとともに、大活字本やデージー図書等（*）の収集や分かりやすい館内表示などによる環境改善に努め、全ての県民に開かれた図書館を目指します。

こどもの本コーナー



デージー図書等の提供



数値目標

平成26年度実績

平成32年度目標

● 資料紹介展示回数

41回 →

50回

● デージー図書等の所蔵点数(累計)

286点 →

400点

* デージー図書等…デージー図書は本の朗読を録音したメディアで、目次から聞きたい箇所に飛んだり、しおりをつけたりできる。音声のみのデージー図書とパソコン等で音声と画像を同時に再生できるマルチメディア デージー図書を合わせて「デージー図書等」と表記している。

②県内図書館サービスの向上

県立図書館は、市町村立図書館への支援を第一に、高度化する情報社会への対応や職員研修の充実などにより、県内図書館サービスの向上に努めます。

a 市町村立図書館への支援

市町村立図書館への協力貸出やレファレンスを充実するとともに、市町村立図書館と連携しながら、近年増加傾向にある調べ学習を県内学校図書館に支援するサポートサービスを開始します。

b 図書館システムの充実

ICTの進展に伴い、スマートフォンなどの携帯端末の利用に対応したサービスへのニーズが高まるなど、高度な技術を活用した情報化への対応が求められています。このため、現行のとくしまネットワーク図書館システムやホームページを時期をみながら見直すなど、県民の利便性の向上に努めます。

c 図書館職員の研修

図書館業務を取り巻く環境の変化に伴い、職員に求められる技術が多様かつ複雑になっていることから、スキルアップのための研修を充実するなど、県内図書館界の技術力向上に努めます。

図書館職員等研修会



県内の物流を支える



数値目標

平成26年度実績

平成32年度目標

● 県内公共図書館総貸出冊数

3,872,869冊

→ 4,200,000冊

● 研修参加者総数（累計）

440人

→ 2,000人

③専門情報支援サービスの提供

県立図書館は、豊富な所蔵資料と資料・検索技術に精通した職員の専門性を活かして、レファレンスサービス（本の検索、調べもの手伝い、研究に必要な文献調査などを行うこと。）を充実するなど、県内における調査・研究の情報拠点としての機能向上に努めます。

a 課題解決・行政支援

県民の暮らしや仕事に役立つ資料や情報、あるいは自らが地域政策に関わりやすくするための資料を適時提供します。また、県政情報をはじめとした様々な公共機関の情報提供を行うとともに、行政への各種調査・相談サービスを通して、地域が抱える課題の解決に向けた支援を行います。

b 情報検索ツールの充実

県民からより一層利用される図書館を目指して、レファレンス事例データの登録や時宜に応じたパスファインダー（*）を作成するなど、図書館資料や情報に県民自らアクセスできる環境整備を進めます。

c 県外図書館等との協力体制

県外の公共図書館・大学図書館及び国立国会図書館とのネットワーク拠点として、県民が求める資料を迅速かつ的確に提供できる体制づくりを目指します。

「調べものナビ」（パスファインダー）



参考カウンターでのレファレンス



数値目標

平成26年度実績

平成32年度目標

●レファレンス件数

13,151件 → 16,000件

●パスファインダー作成件数

21件 → 50件

*パスファインダー＝特定のテーマに関する文献、情報の探し方、調べ方の案内リーフレット。

④ 県内資料・情報の保存図書館

県立図書館は、郷土資料の充実や所蔵資料のデジタル化による利便性の向上、図書館資料の保存・整備に努めながら、将来の利用を見据えた県の資料センターとしての機能を高めます。

a 郷土資料の収集

徳島県や県出身者に関する資料や地域の行政資料などを網羅的に収集し、後世まで伝えることのできる体制を整えます。また、Web 情報のみで公開される逐次刊行物のプリントアウトやアクセス確保などにも取り組みます。

b 郷土レファレンスの充実

郷土に関する調査相談の事例、地域の事項や人物のデータベースを充実し、これらを Web 上に公開するなどにより、県民の調査研究を支援します。

c 子どもの本の資料センター

子どもの読書支援や子育て支援のために、子どもの本を収集・整備した機関「子どもの本の資料センター」に向けた取り組みを進めます。

閲覧室



書庫ツアー



数値目標

●郷土レファレンス公開件数(累計)

平成26年度実績

668件

→

平成32年度目標

1000件

●児童書の貸出冊数

179,638冊

→

185,000冊

⑤ 様々な機関との連携促進

県立図書館は、文化の森各館との連携はもとより、県内の行政機関・大学をはじめ様々な機関との連携をより一層深めることにより、これまで以上に幅広く事業展開ができるように努めます。

a 文化の森における連携

文化の森各館（博物館、近代美術館、文書館、二十一世紀館、鳥居龍蔵記念博物館）との連携を一層強化し、魅力ある企画を共同で実施するとともに、広報活動等の強化も図ります。

b 行政機関・大学との連携

行政機関や大学との連携をさらに深め、行政情報の開示や共同講座の開催などによるネットワークの強化に努めます。

〈四国遍路〉の世界 展示



徳島大学生との意見交換会



兵庫県立図書館との交換講座



数値目標

平成26年度実績

平成32年度目標

●連携事業総件数（累計）

32件

→

200件